



A-Sync NewsLetter vol.7

Center for Agricultural and Life Sciences using Synchrotron Light (A-Sync)

共催ワークショップ

「第1回 学生・院生のための次世代放射光ワークショップ」

第1回 学生・院生のための次世代放射光ワークショップが開催（2022/07/12）されました。当日は多くの学生・院生が参加し、普段は入ることのできない次世代放射光施設（愛称：ナノテラス）の内部を見学し、講演で学び、自分たちの研究にどう活かしていけるのかについて、活発な議論が行われました。

学生・院生のための

第1回 次世代放射光ワークショップ

2022年7月12日 火 15:00- 学生以外も参加可能

東北大学青葉山新キャンパス 青葉山 commons 1F ラーニング commons
(要事前登録・参加無料・第二部講演会のみweb配信も実施)

第一部 次世代放射光施設エクスカーション

15:00-16:10 青葉山 commons 集合後、徒歩で次世代放射光施設建設現場へ
見学ホールからの内部見学と外観見学

第二部 講演会

16:20-16:30 次世代放射光利用への東北大学の取り組み
村松淳司 SRISセンター長

16:30-16:40 次世代放射光施設について
高田昌樹 PhoSIC理事長・SRIS教授

16:40-16:50 次世代放射光施設ビームラインの概要
中村哲也 PhoSICビームライン部長・SRIS教授

16:50-17:00 量子科学技術研究開発機構(QST)の取り組み
内海 渉 QST次世代放射光施設整備開発センター長

17:00-17:05 東北大学部局の取り組み：農学研究科の例
井元智子 農学研究科准教授・A-Sync広報部門長

17:05-17:20 放射光による元素研究例
二宮 翔 SRIS助教

17:20-17:35 放射光によるイメージング研究例
高山裕貴 兵庫県立大学助教

17:35-17:40 総合討論

第三部 次世代放射光チュートリアル

17:40-18:15 SRIS, PhoSIC, QST, A-Sync等が説明コーナーを設置
各コーナーでの、詳細説明・質疑応答

参加登録 <https://forms.gle/oSL6TzPFb4sEgFj36>
または 右のQRコード

現地参加定員（50名程度）に達した場合は、web参加のみ登録を受付ます。



主催：国際放射光イノベーション・スマート研究センター(SRIS)
共催：一般財団法人 光科学イノベーションセンター (PhoSIC)
量子科学技術研究開発機構(QST)次世代放射光施設整備開発センター
農学研究科附属放射光生命農学センター (A-Sync)

問合せ：a-sync-info@grp.tohoku.ac.jp

第一回 学生院生のための次世代放射光ワークショップ

主催：東北大学国際放射光イノベーション・スマート研究センター(SRIS)
北海道大学ロバスト農林水産工学国際連携研究拠点
共催：東北大学農学研究科附属放射光生命農学研究センター(A-Sync)

2022年7月12日（火）に東北大学青葉山新キャンパスにおいて開催された「学生院生のための次世代放射光ワークショップ」の様子を紹介します。

第一部 次世代放射光施設エクスカーション

東北大学青葉山新キャンパス内に建設中の次世代放射光施設（愛称 nano-terasu）を見学しました。



エクスカーション参加者はワークショップ会場の青葉山コモンズから集合し、原田センター長から概要の説明を受けました。その後2班に分かれて出発です。

青葉山新キャンパスは以前ゴルフ場であった場所であり、起伏に富んでいます。ワークショップ会場の青葉山コモンズから農学研究科・農学部脇の坂道を登って行きます。

当日は小雨がぱらつくあいにくの天気でしたが、エクスカーション終了まではなんとか降られませんでした。



東北大青葉山ユニバーシティハウスを通り抜けると、nano-terasu が見えてきました。将来はこちらの道が正面につながるようですが、今日は別ルートから行きます。



講時事務所前で説明を受けます。
出席者には学部3年生も多く出席していました。大学院に進学することには nano-terasuが開業していますので、ぜひ利用できるよう、フレッシュな研究提案を期待しています。

いよいよ建物に入ります。
ここはnano-terasu正面玄関で、ここから見学者が入稿するのは今日が初めてということでした。



玄関正面には黒光りする壁とエレベーターがあります。この壁には仕掛けがあるようですが、そんな仕掛けは開業後の楽しみ、とのこと。左手のタイル模様の壁側には受付が作られていました。中央奥、床にパネルが置いてあるところが見学テラス入り口です。

見学ホールには大きな窓があり、左側の大きな窓からは 部が見渡せます。左側の小さな窓は 部を見ることができます。
今回、展示パネルは仮設でしたが、nano-terasu の仕組みや、建設過程の説明パネルなどが準備されていました。



nano-terasu 独特の広い研究用ホールでは実験機器の設置が進められていました



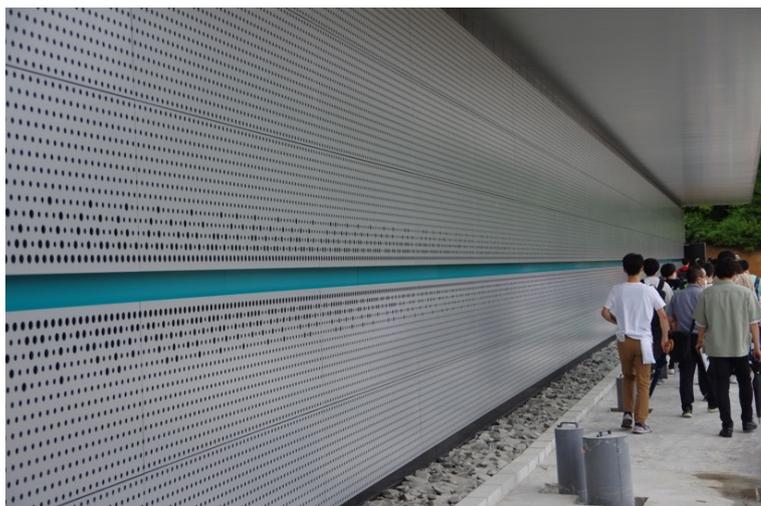


準備されていたパネルの一部です



正面玄関左手すぐに「定礎」のパネルが。リングから取り出される2種類の放射光がデザインされており、その数は設計上の最大設置数を表しているそうです。こちらも黒光りする鏡面仕上げで、撮影者が映り込まないように写真を撮るのに苦労しました。

玄関正面では車寄せ工事が行われていました。旗を立てるポールも3本。開業後、訪問者はこちらから入ってくることになります。おくみに見えるのは青葉山ユニバーシティハウス。目と鼻の先ですね。



正面玄関右側の壁面にも何か仕掛けがあるそうです。

これでエクスカージョンは週長。なんとか雨に降られずに終わることができました。

(ここでは1班目の様子を掲載しました。2班目も同じ行程で行いました。)

第二部 講演会（対面とオンライン併用）

ワークショップは対面とオンライン併用で行われました。



講師の皆様には、短い持ち時間でわかりやすく説明していただきました。

次世代放射光利用への東北大学の取り組み
村松淳司
SRISセンター長

高田先生次世代放射光施設について
高田昌樹
PhoSIC理事長・SRIS教授
(オンラインでの講演)



次世代放射光施設ビームラインの概要
中村哲也
PhoSICビームライン部長・SRIS教授



量子科学技術研究開発機構(QST)の取り組み
内海渉
QST次世代放射光施設整備開発センター長



東北大学部局の取り組み：農学研究科の例
井元智子
農学研究科准教授・A-Sync広報部門長





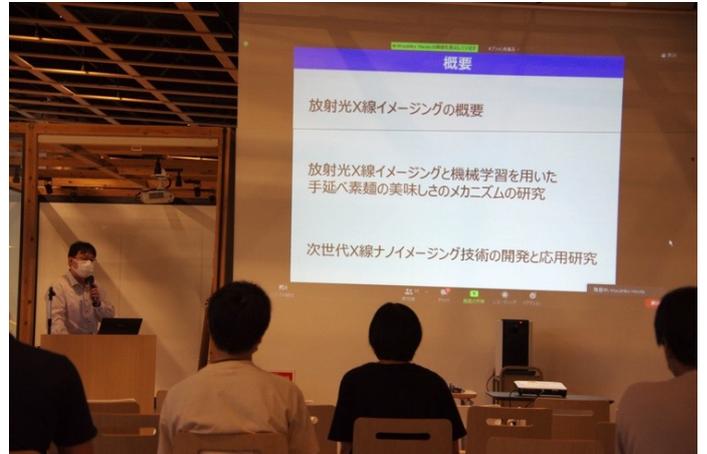
放射光による元素研究例
二宮翔
SRIS助教

だんだん暗くなってきました。

放射光によるイメージング研究例
高山裕貴
兵庫県立大学助教

少しずつの超過時間が積み重なり、予定をオーバーしての第二部終了です。

お疲れ様でした。



第三部 次世代放射光チュートリアル（対面のみ）



オンライン配信は「第2部」のみでしたので、ここからは対面の参加者と講演者（団体）との質疑応答になりました。時間が押していたため、それぞれの団体のブースでの対応できた時間が短くなってしまいましたが、熱心な質疑応答が行われました。



学生・院生のための

第1回 次世代放射光ワークショップ

2022年7月12日 火 15:00-

学生以外も参加可能

東北大学青葉山新キャンパス 青葉山 commons 1F ラーニング commons
(要事前登録・参加無料・第二部講演会のみweb配信も実施)

第一部 次世代放射光施設エクスカーション

15:00-16:10 青葉山 commons 集合後、徒歩で次世代放射光施設建設現場へ
見学ホールからの内部見学と外観見学

第二部 講演会

- 16:20-16:30 **次世代放射光利用への東北大学の取り組み**
村松淳司 SRISセンター長
- 16:30-16:40 **次世代放射光施設について**
高田昌樹 PhoSIC理事長・SRIS教授
- 16:40-16:50 **次世代放射光施設ビームラインの概要**
中村哲也 PhoSICビームライン部長・SRIS教授
- 16:50-17:00 **量子科学技術研究開発機構(QST)の取り組み**
内海 渉 QST次世代放射光施設整備開発センター長
- 17:00-17:05 **東北大学部局の取り組み：農学研究科の例**
井元智子 農学研究科准教授・A-Sync広報部門長
- 17:05-17:20 **放射光による元素研究例**
二宮 翔 SRIS助教
- 17:20-17:35 **放射光によるイメージング研究例**
高山裕貴 兵庫県立大学助教
- 17:35-17:40 **総合討論**

第三部 次世代放射光チュートリアル

17:40-18:15 **SRIS, PhoSIC, QST, A-Sync等が説明コーナーを設置**
各コーナーでの、詳細説明・質疑応答

参加登録

<https://forms.gle/oSL6TzPFb4sEgFj36>
または 右のQRコードか下記メールでの連絡
現地参加定員（50名程度）に達した場合は、
web参加のみ登録を受付ます。



主催：国際放射光イノベーション・スマート研究センター(SRIS)
共催：一般財団法人 光科学イノベーションセンター (PhoSIC)
量子科学技術研究開発機構(QST)次世代放射光施設整備開発センター
農学研究科附属放射光生命農学センター (A-Sync)

問合せ：a-sync-info@grp.tohoku.ac.jp